

## 次に何が起こるか？

FBIの被害者専門官はあなたの事件が捜査されている間、あなたと連絡を取り合うでしょう。事件に関する近況情報の受け取り、事件に係るあなたの懸念に対する対処、そして刑事司法過程におけるあなたの経験の容易化に被害者専門官に協力することが大切です。

追加の情報については、地元のFBI被害者専門官または事件担当捜査官に御連絡下さい。

被害者専門官:

---

---

電話番号:

---

---

特別捜査官:

---

---

電話番号:

---

---

連邦捜査局  
被害者支援事務所

J. Edgar Hoover Building, Room 3329  
935 Pennsylvania Avenue, NW  
Washington, DC 20535  
(202) 324-3000



[www.fbi.gov/stats-services/victim\\_assistance](http://www.fbi.gov/stats-services/victim_assistance)

本案内書の作成は米国司法省司法プログラム課犯罪被害者局により部分的に支持されていた。本案内書で表現されている意見、所見および結論は著作者によるものであり、必ずしも米国司法省の公的見解または方針を表わしているものではない。

米国司法省  
連邦捜査局  
被害者支援事務所



人身売買  
被害者への  
援助

## 人身売買被害者への援助

自由とは人間各自に与えられた最も重要な権利の一つです。誰も自分の意思に逆らった行動を強制されたりまたは強要されるべきではありません。しかし不幸なことに、今日の私たちの世の中には現代的奴隷制度の習慣が存在しています。人身売買は連邦公民権法の違反であり、人身売買犯罪の被害者となりえる人々を守るため、FBIは公民権最優先事項の一つとしてそれらの犯罪を捜査しています。

万一あなたにこのような事が起きてしまった場合、あなたは重大犯罪の被害者である可能性があります。身の危険を感じる場合は、地元の警察、FBI, または911に連絡して下さい。

もし誰かに下記のことをされた場合、あなたは人身売買の被害者である恐れがあります:

- 自分の意思に逆らった労働を強制された;
- 借金回収のために脅迫されたりまたは借金の支払に労働を強制された;
- あなたやあなたの家族を傷つけると脅迫して労働を強制された;
- 売春やその他の性的行為をするように強制されたまたは圧力をかけられた;
- あなたの行動を脅やかしたり支配したりする為に渡航書、出生証明書、または身元証明書を取り上げられた;

## 被害者のためのリソース

FBIには犯罪の被害者を助け、その人たちの質問に答えることが出来る人がいます。被害者専門官は特別な訓練を受けた専門家で、捜査中FBIの事件担当捜査官と協力し合って業務に取り組んでいます。また援助、情報、および地域社会におけるリソースへの紹介などを提供して被害者たちを支援しています。

被害者専門官の主要義務は、被害者の福祉、事件の状況についての情報を絶えず提供、そして被害者が自由を取り戻すための手助けをする事です。

### もし米国合法住居者でない場合

個人の状況によって、決められた時期の間米国に滞在する事が出来るかもしれません。一旦人身売買の被害者として見なされると、具体的な特典とサービスが法律により保証されます。移民サービスが利用出来るかもしれません。あなたの選択について助言できる移民弁護士あるいは地域社会機関に話をすることが重要です

### もし法的に認められた米国住居者でない場合

個人の状況によって、決められた時期の間米国に滞在する事が出来るかもしれません。一旦人身売買の被害者として見なされると、具体的な特典とサービスが法律により保証されます。移民サービスが利用出来るかもしれません。あなたの選択について助言できる移民弁護士あるいは地域社会機関に話をすることが重要です。

あなたの法的な立場にかかわらず、被害者専門官はあなたのために下記の獲得を援助します。

- 衣食住
- STD/HIV/TB検査と予防注射へのアクセスを含む医療扶助;
- 通訳サービス
- 精神保健サービスとカウンセリング
- 法的・移民関連支援
- 交通手段
- 保育所
- 健康保険、および/または
- 教育および雇用サービス

もし助けが必要な場合、または助けを必要としていると考えられる人がいる場合は、

**1-888-3737-888**

に電話をして下さい。

全米人身売買リソースセンター  
(年中無休ホットライン)